

**CASBEE-戸建(新築)2016年版**  
高石6丁目計画新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-戸建(新築)2016年版  
■評価ソフト: CASBEE-DH\_NC\_2016v1.0

スコアシート		17201		
配慮項目	具体的な取組み一覧	評価点	重み係数	全体
<b>QH</b> すまいの環境品質				<b>3.3</b>
<b>QH1</b> 室内環境を快適・健康・安心にする			0.45	<b>3.3</b>
<b>1 暑さ・寒さ</b>		<b>3.0</b>	0.50	<b>3.0</b>
1.1 基本性能		<b>4.0</b>	0.50	
1 断熱等性能の確保	設計性能で断熱等性能等級4を取得	4.0	0.80	
2 日射の調整機能	全ての窓に遮熱断熱複層ガラスを採用	4.0	0.20	
1.2 夏の暑さを防ぐ		<b>3.0</b>	0.25	
1 風を取り込み、熱気を逃がす	一方向開口では吸気口を設け通風・排熱に配慮している	5.0	0.50	
2 適切な冷房計画	—	1.0	0.50	
1.3 冬の寒さを防ぐ		<b>1.0</b>	0.25	
1 適切な暖房計画	—	1.0	1.00	
<b>2 健康と安全・安心</b>		<b>3.5</b>	0.30	<b>3.5</b>
2.1 化学汚染物質の対策	設計性能でホルムアルデヒド対策等級3を取得	5.0	0.25	
2.2 適切な換気計画	—	3.0	0.25	
2.3 犯罪に備える	1階に合わせガラスを採用、1・2階サッシに二重ロックを採用	3.0	0.25	
2.4 災害に備える	カップボード扉に耐震ラッチを採用し食器等の落下防止措置対策とする	3.0	0.25	
<b>3 明るさ</b>		<b>5.0</b>	0.10	<b>5.0</b>
3.1 昼光の利用	居間・寝室とも南面窓で採光1/7確保	5.0	1.00	
<b>4 静かさ</b>		<b>3.0</b>	0.10	<b>3.0</b>
—	—	—	—	—
<b>QH2</b> 長く使い続ける		—	0.30	<b>4.1</b>
<b>1 長寿命に対する基本性能</b>		<b>4.5</b>	0.50	<b>4.5</b>
1.1 躯体	長期優良住宅認定建築物	5.0	0.30	
1.2 外壁材	コンクリート材を使用	4.0	0.10	
1.3 屋根材、陸屋根	粘土瓦を採用	4.0	0.10	
1.4 自然災害に耐える	設計性能で耐震等級3を取得	5.0	0.30	
1.5 火災に備える		<b>3.7</b>	0.20	
1 火災に耐える構造	設計性能で耐火等級2を取得	3.0	0.65	
2 火災の早期感知	設計性能で感知警報装置設置等級4を取得	5.0	0.35	
<b>2 維持管理</b>		<b>4.3</b>	0.25	<b>4.3</b>
2.1 維持管理のしやすさ	設計性能で維持管理対策等級3を取得	4.0	0.65	
2.2 維持管理の計画・体制	メンテナンスプログラム・いろいろの作成、住まいのしおり、定期点検実施	5.0	0.35	
<b>3 機能性</b>		<b>3.0</b>	0.25	<b>3.0</b>
3.1 広さと間取り	入居者(2人)に対し適正な広さの確保(レベル4相当)	4.0	0.50	
3.2 バリアフリー対応	設計性能で高齢者等配慮対策等級1を取得	2.0	0.50	
<b>QH3</b> まちなみ・生態系を豊かにする		—	0.25	<b>2.4</b>
<b>1 まちなみ・景観への配慮</b>	まちなみから突出しない外観とした	<b>3.0</b>	0.30	<b>3.0</b>
<b>2 生物環境の創出</b>		<b>1.0</b>	0.30	<b>1.0</b>
2.1 敷地内の緑化	—	1.0	0.65	
2.2 生物の生息環境の確保	—	1.0	0.35	
<b>3 地域の安全・安心</b>		<b>3.0</b>	0.20	<b>3.0</b>
—	—	—	—	—
<b>4 地域の資源の活用と住文化の継承</b>		<b>3.0</b>	0.20	<b>3.0</b>
—	—	—	—	—

**CASBEE-戸建(新築)2016年版**  
**高石6丁目計画新築工事**

■使用評価マニュアル: CASBEE-戸建(新築)2016年版

■評価ソフト: CASBEE-DH\_NC.2016v1.0

LR <sub>H</sub>	すまいの環境負荷低減性		-	-	3.4
LR <sub>H1</sub>	エネルギーと水を大切に使う		-	0.35	4.6
1	総合的な省エネ		4.8	0.75	4.8
1.1	躯体と設備による省エネ	太陽光発電・燃料電池の創エネ設備を搭載	5.0	0.90	
1.2	家電・厨房機器による省エネ	IHクッキングヒーターを採用	3.0	0.10	
2	水の節約		4.5	0.15	4.5
2.1	節水型設備	トイレ・浴室・キッチンにおいて節水型設備を採用	5.0	0.75	
2.2	雨水の利用	-	3.0	0.25	
3	維持管理と運用の工夫		4.0	0.10	4.0
3.1	住まい方の提示	引渡時に取扱説明書を手渡す	3.0	0.50	
3.2	エネルギーの管理と制御	HEMS機器の設置	5.0	0.50	
LR <sub>H2</sub>	資源を大切に使いゴミを減らす		-	0.35	2.5
1	省資源、廃棄物抑制に役立つ材料の採用		2.2	0.60	2.2
1.1	構造躯体		3.0	0.30	
1	木質系住宅	-		-	
2	鉄骨系住宅	-	3.0	1.00	
3	コンクリート系住宅	-		-	
1.2	地盤補強材・地業・基礎		3.0	0.20	
1.3	外装材		1.0	0.20	
1.4	内装材	天井先貼工法を採用	1.0	0.20	
1.5	外構材		3.0	0.10	
2	生産・施工段階における廃棄物削減		3.0	0.30	3.0
2.1	生産段階(構造躯体用部材)		3.0	0.33	
2.2	生産段階(構造躯体用以外の部材)		3.0	0.33	
2.3	施工段階		3.0	0.33	
3	リサイクルの促進		3.0	0.10	3.0
3.1	使用材料の情報提供		3.0	1.00	
LR <sub>H3</sub>	地球・地域・周辺環境に配慮する		-	0.30	3.1
1	地球温暖化への配慮		5.0	0.33	5.0
2	地域環境への配慮		2.5	0.33	2.5
2.1	地域インフラの負荷抑制		2.0	0.50	
2.2	既存の自然環境の保全	既存の地形を改変していない	3.0	0.50	
3	周辺環境への配慮		2.0	0.33	2.0
3.1	騒音・振動・排気・排熱の低減		1.0	0.50	
3.2	周辺温熱環境の改善		3.0	0.50	